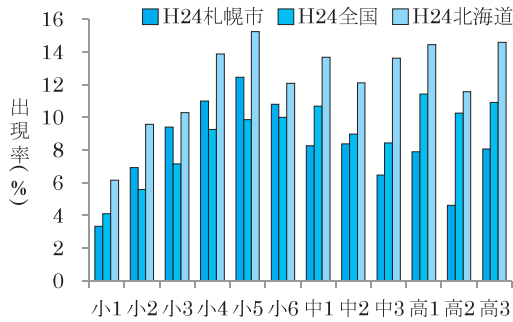


### Ⅲ 児童生徒の肥満傾向および痩身傾向

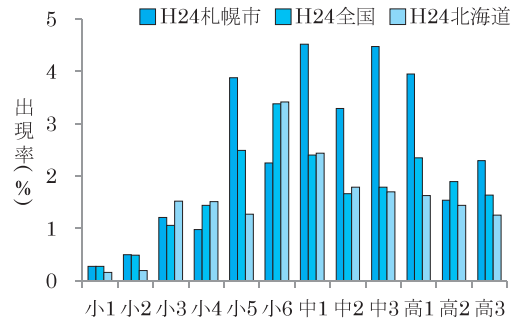
第5章Ⅲ部では、本市児童生徒の体位データを集計し、肥満と痩身の傾向について、全国及び北海道との比較、分析を行った。

#### 《男子》



#### 【肥満傾向の出現率】

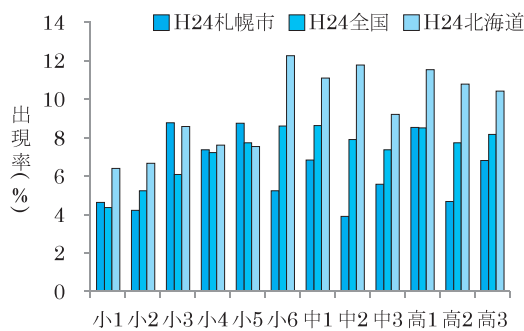
本市の小学校1～6年生は、全国に比較して肥満傾向の出現率が高い傾向にあるが、中学校1～3年生、高等学校1～3年生では肥満傾向の出現率は低い傾向にある。北海道と比較すると、肥満傾向の出現率は全体的に低い。



#### 【痩身傾向の出現率】

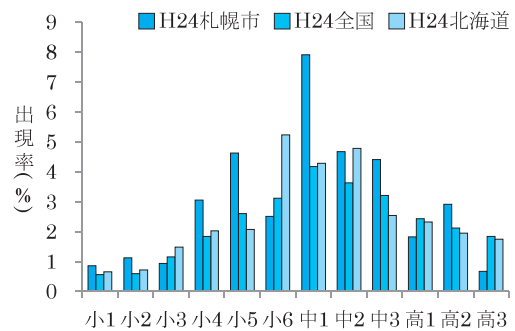
小学校3年生と5年生、中学校1～3年生、高等学校1年生と3年生において、全国に比較して痩身傾向の出現率が高い傾向にある。

#### 《女子》



#### 【肥満傾向の出現率】

全国と比較すると、小学校1～5年生までは、ほぼ同程度かやや札幌市の方が出現率は高い傾向にあるが、小学校6年生以降は、高等学校1年生を除き、肥満傾向の出現率はかなり低い。



#### 【痩身傾向の出現率】

小学校3年生と6年生、高等学校1年生と3年生を除き、全国に比較して痩身傾向の出現率が高い傾向にある。